

令和6年6月17日

保護者の皆様

苫小牧市立錦岡小学校長 河毛 幸至

熱中症による事故防止について

初夏の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃より、本校の教育活動推進のためにご理解とご協力をいただいていることに、心よりお礼申し上げます。

さて、気温が高くなり、熱中症による事故が発生する危険性が高くなる時期となりました。本校では、熱中症による事故防止に向けて、次のことについて留意して取組を実施していきますので、ご家庭においても改めてご理解とご協力をお願いします。

記

1 日常的な熱中症防止の取組について

(1) 適切な水分補給について

熱中症防止のために、児童においては適宜水分補給を促します。そのために、必要に応じて水分補給のための水筒をお子様を持たせてください。なお、水筒の中身は水又はお茶とし、スポーツドリンク等が必要な場合は、ペットボトルのものにしてください。

(2) 暑さ指数の計測による活動の制限について

苫小牧市立小・中学校熱中症対策ガイドラインに基づき、暑さ指数の予測を基に、運動を中止したり、運動中に休息を取り入れたりします。暑さ指数や熱中症警戒アラートの状況により、下校時間の繰り上げや臨時休業等の措置を取ることがあります。

(3) 児童の健康観察について

活動中に頭痛など体調に異変を感じた場合には我慢をせずに教職員に伝えるよう指導を行います。教職員による日常的な健康観察を行っておりますが、家庭でお子様の体調で気になる点がある場合は、事前にご連絡願います。

(4) 冷却器具等の使用について

原則として、できる限り学習活動の妨げにならない器具等（うちわ、扇子、冷却シート、冷却リング等）を持参し、使用することができます。ただし、電動の扇風機、冷却スプレー等、周囲に迷惑や危険を及ぼす恐れのある器具等の持参はご遠慮ください。

2 学校における熱中症対策に向けた環境整備について

(1) スポットクーラー（移動式冷風機）の設置、稼働について

熱中症防止のために、今年度から各教室にスポットクーラー（移動式の冷風機）を設置しています。扇風機と併せて稼働させます。

(2) 児童の教育活動について

気象情報を確認するとともに、学校において暑さ指数を計測し、教職員で共通理解を図りながら、児童の安全を確保するための活動の実施を判断します。状況に応じて、時間割に記載している内容を変更する場合があります。